

## ことばキャンプ 4月のおたより



今月のレッスンでは、以下のテーマや、言葉を取り上げます。

ワーク（抜粋）	取り上げる言葉（一例）・ワーク解説	補足
どっちにする？	ちょうちょ／てんとうむし ネズミ／ネコ オレンジ／バナナ はちみつ／ジャム どうぶつえん／すいぞくかん 恐竜博物館／科学博物館 太陽／ブラックホール 各駅電車／急行電車 日本の城／ヨーロッパの城 ボート／遊覧船 辛いことがあったら まずは一人で静かに考える／すぐに誰かに相談する	どっちにする？は2つの選択肢から1つを主体的に選ぶことで自尊感情を（低学年の場合*）、理由を言うことで論理力（高学年の場合）を育みます。  *低学年クラスも年度後半になると、子供たちの思考のフレームワークが出来てくるので、理由を短い言葉で言ってもらうことがあります
好きですか、きらいですか？（低学年のみ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンピース</li> <li>・大きな犬</li> <li>・森</li> </ul>	好きか嫌いを選んで、その理由を言うワークです
今日のプレゼン	わたし/ぼくが好きな動物（低学年）  わたし/ぼくにとっての春（高学年）	好きな動物をテーマにプレゼンしましょう。理由もしっかり言語化してもらいます。  春といっても人それぞれ何を感じているかの感覚は異なります。自分にとっての春って、何でしょう。高学年だからこそ取り組んでほしい抽象度の高いテーマです。
スモールトーク （高学年、高学年アドバンス）	スモールトークテーマ： 学校の不思議	普段何気なく通っている学校ですが、どうしてこうなんだろう？ということ挙げてもらって視座を上げてみましょう。

ワーク	ワーク解説	補足
ババチョップ (低学年、高学年)  マジカルバナナ (高学年アドバンス)	体を動かす楽しいワーク。応答力を鍛えることができます。  言葉の連想ゲームです。拡散的思考力を鍛えることができます。	「普通のバージョン」だけでも難しいのに、インストラクターが二回戦としてやる「時々間違えてしまうバージョン」は、やっているインストラクター本人もよくわからなくなってきて汗をかいています！
メインワーク＝理解力  あいてのきもち(低学年)  要約ワーク(高学年)	今月取り上げる7つのカワークは「理解力」です。  言葉は気持ちを伝える手段のひとつ。嬉しくなる言葉、明るくなれる言葉、勇気が出る言葉、悲しくなる言葉…自分が放つ言葉で、相手がどんな気持ちになるか？を考えて言語化します。  要約するスキルは大人になっても大切なものです。短いお話の内容を、ポイントを押さえながら聞いてみましょう。ポイントは、3つくらいに絞れることを目指しましょう。	ことばキャンプの「理解力」は、「話を理解する力」です。ただ音として聞き流すのではなく、理解しようとして聞く力。「聞き上手」と言われるように、聞く力はコミュニケーションの要になる力です。人の話を聞く態度を身に着け、相手の話を受け止めて聞く力を養いましょう。
ふりかえり	レッスン全体を振り返って自分の取り組みを自分で肯定的に認めます。	セルフリフレクションといって、振り返る・言語化することで次の成長に繋がります。高学年では友達からの花丸コメントももらうことができます。

☆インストラクターから…

新年度ということで教材も新しい「B」になりました。ちなみに、今月低学年のメインワークでは相手の気持ちを考えて言葉を発するワークをご用意しています。この「気持ち」という点では、先月もお伝えしましたように、本教室で既に「感情知能(EQ)」を向上させる取り組みを始めています。子どもたちにはレッスン冒頭と最後に今の気持ちをシールで表現したり、感情カードを使って感情の言語化を促していきます。また、EQ関連のイベントも別途ご用意することを検討中です。

認定インストラクター  
山内みずき